

さがみはら 広報

NO.1210
毎月1日・15日発行
2011 2/1
平成23年

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/
編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

市の人口・世帯

人口 714,179
男 360,642/女 353,537

世帯 301,282
平成22年9月1日現在

現在、国勢調査結果集計中のため、22年9月1日現在になっています。

潤水都市 さがみはら

「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

TOPICS トピックス



▼手作りの「お弁当掛け紙」

小学生が作ったお米を贈呈

～一人暮らし高齢者等への給食サービスに活用～
新磯小学校の5年生が育て収穫した餅米10kgを、新磯地区社会福祉協議会へ贈りました。

「一生懸命作りました。おいしいお弁当を作ってください。」と話す子どもたち。同協議会では、この餅米でお赤飯弁当を作り、ともに贈られた児童の手作り「お弁当掛け紙」を掛けて、一人暮らしの高齢者などへ届けます。

LINE UP 今号の主な内容

- 地震や武力攻撃などの情報をひばり放送からお伝えします
- 町田市・相模原市首長懇談会を開催
- 非常勤職員等を募集
所得税の確定申告
- 5 市民税・県民税の申告はお早めに
- 7 講演・講座で学ぼう!
- 9 みんなのスポ・レク情報
- 12 4月からの農園利用者を募集

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)

6月1日から全ての住宅に 設置が必要!

住宅火災による死者数は全国で毎年1,000人を超え、このうち約6割が逃げ遅れによるものです。このため、消防法や市火災予防条例で、火災の発生を音や音声などでいち早く知らせる、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

しかし、昨年5・6月に実施した「市政に関する世論調査」によると、市内で住宅用火災警報器を設置している割合は、48.5%にとどまっています。

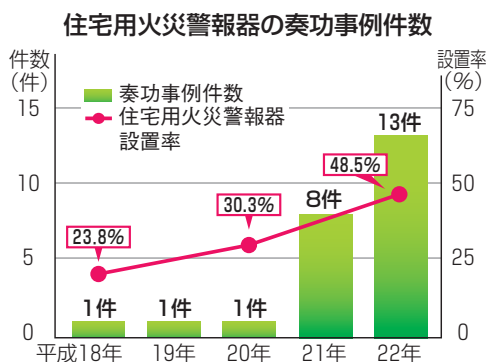
設置期限まで残り4か月。大切な家族の命や財産を守るため、まだ設置していない人は早めに設置してください。

「付けててよかった!」 「助かった!」

相模原市内

設置住宅での火災による死者 0人!

住宅用火災警報器を「付けててよかった!」という事例(奏功事例)が、警報器の普及とともに年々増加しています。平成18年6月の義務化以降、市内では住宅用火災警報器(自動火災報知設備を除く)が設置された住宅で、火災による死者は出ていません。

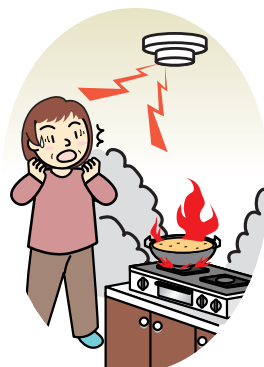


住宅用火災警報器が 火災を防いだ!

市内の奏功事例を紹介

台所で

ガスコンロで調理中にその場を離れたため、鍋が焦げて煙が室内に充満。住宅用火災警報器の警報音を聞いた居住者がガスコンロの火を消し、火災にならなかった。



寝室・居間で

居住者が住宅用火災警報器の警報音で、灰皿の多量の吸い殻から煙が出ているのを発見。水をかけて消火したため、火災にならなかった。

住宅用火災警報器

Q&A

設置場所は?

寝室、台所、階段に設置が必要です。電池式のものでは自分で取り付けることができます。

価格はどのくらい?

1個3,000円～1万円程度。国の基準に適合していることを示す「NSマーク」が付いているものを選びましょう。



どこで買えるの?

防災設備の取扱店、家電量販店、ホームセンターなどで購入できます。

悪質な訪問販売に注意!

消防職員が住宅用火災警報器を販売することはありません。少しでも「おかしいな」と思ったら、その場で断りましょう。

住宅用火災警報器の設置方法や市内の販売店、高齢者や障害者への給付制度など、詳しくは市ホームページの「防災・防犯」をご覧ください。

お問い合わせ 予防課 ☎042-751-9133

町田市・相模原市
首長懇談会

さらなる連携強化を確認

1月21日、相模原市役所で加山俊夫市長と石阪丈一町田市長による首長懇談会を開催しました。両市の懇談会では、これまで災害時における相互応援協定の締結、広域証明発行サービスなどについて合意し、成果を挙げてきました。



18回目となる今回の懇談会では、本市の政令指定都市移行や町田市の保健所政令市への移行予定などを踏まえ、新たな連携協力のあり方などについて幅広く意見交換を行い、今後は政策の企画・立案面などにおいても両市の連携をさらに強化していくことを確認しました。

お問い合わせ 広域行政課 ☎042-769-8248

自転車等利用に関するアンケート調査

安全で快適な自転車等の利用環境づくりを進めるためのアンケート調査にご協力ください。

対象 市内在住か在勤・在学の10歳以上の人

期間 2月15日(火)～22日(火)

調査用紙の配布・回収場所 2月15日から、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)

※期間中は、市ホームページの「暮らしの情報」→「駐車場・駐輪場」→「自転車等利用に関するアンケート調査を実施します」からアンケートを提出できます。(調査用紙のダウンロードも可)

※期間中に一部の自転車駐車場で利用者へのアンケート調査を実施します。

お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8258

「全員が市区町村民税非課税の世帯」も支援対象に

地上デジタル放送簡易チューナーを無償給付

7月24日までにアナログ放送は終了します

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない世帯への支援として、従来の「NHK放送受信料全額免除世帯」に加え、「市区町村民税非課税世帯」にも拡大しました。

対象 地上デジタル放送に未対応で、全員が市区町村民税非課税の世帯

※平成3年4月2日以降生まれの人の課税状況は影響しません。

※NHKとの放送受信契約が必要です。契約していない人は、無償給付の申し込み以降に契約してください。

支援内容 ○簡易な地上デジタル放送対応チューナーの無償給付(1世帯に1台)

○設置方法や操作方法などの電話サポート

申込書の配布場所

市民税課、各市税事務所・区役所区民課・まちづくりセンター・出張所

※郵送もできますので、地デジチューナー支援実施センターにお問い合わせください。同センターのホームページからも申込書の請求ができます。

添付書類 ○世帯全員の住民票の写し

○世帯全員の市区町村民税非課税証明書(平成21年以降の所得にかかるもの。平成3年4月2日以降生まれの人は不要)

申し込み 申込書と添付書類を7月24日(消印有効)までに地デジチューナー支援実施センターへ

※「NHK放送受信料全額免除世帯」に該当する人の申込期限が、7月24日までに延長されました。

お問い合わせ 地デジチューナー支援実施センター ☎0570-023724

満足度1位は「快適な都市空間の創造」

市民満足度調査の結果がまとまりました

今後の事務事業の見直しや政策立案に生かすため、市の施策や事業について実施した市民満足度調査の結果概要をお知らせします。

調査方法

期間 平成22年9月16日～10月7日

対象 相模原市在住の20歳以上の人=3,000人

抽出 住民基本台帳と外国人登録原票から無作為抽出

方法 郵送調査法

回収率 60.2%

新・相模原市総合計画の50施策について、それぞれの満足度と重要度を調査し、5点満点で点数化しました。

調査結果(ダイジェスト版)の閲覧場所

各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)・図書館

※市ホームページの「市政情報」→「市政運営」→「行政評価制度」→「市民満足度調査について(平成22年度)」からご覧いただけます。

お問い合わせ 経営監理課 ☎042-769-9240

市議会3月定例会を開催

本会議・委員会を午前9時30分から表のとおり開催します。3月18日の議会運営委員会は、本会議終了後に開催します。なお、3月定例会に関わる議会運営委員会は2月9日(水)に開催します。

日にち	内容
2月15日(火)	本会議(提案説明)
23日(水)	本会議(代表質問・個人質問)
24日(木)	本会議(代表質問・個人質問、委員会付託)
28日(月)	総務委員会
3月1日(火)	環境経済委員会
2日(水)	民生委員会
3日(木)	建設委員会
4日(金)	文教委員会
15日(火)	
16日(水)	本会議(一般質問)
17日(木)	
18日(金)	本会議(委員長報告、採決)、議会運営委員会

※会議の日程、時間などは変更になることがあります。

お問い合わせ 議事課 ☎042-769-8278

統一地方選挙(市長、市議会議員、県知事、県議会議員)

4月10日(日)に4つの選挙を投開票

私たちの暮らしに結びつく選挙です。皆さんの一票を大切にしましょう。

【ご注意ください】投票方法に一部変更があります

○市議会・県議会議員選挙は、区を選挙区として議員定数が定められ、その区の候補者の中から投票することになります。

議員定数(県議会議員の定数は変更になる場合があります)

選挙の種類	緑区	中央区	南区	合計
市議会議員	12人	18人	19人	49人
県議会議員	2人	3人	4人	9人

○期日前投票は、区ごとに設置する期日前投票所で投票できます。

立候補予定者、確認予定団体への事前説明会を開催

区分	日時	会場
① 市議、市長選挙の確認予定団体	2月21日(月) 午後2時	市役所第2別館3階 第3委員会室
② 市議会議員選挙の立候補予定者(3選挙区合同)	2月22日(火) 午後2時	あじさい会館
③ 市長選挙の立候補予定者	3月7日(月) 午後2時	市役所第2別館3階 第3委員会室
④ 県議会議員選挙の立候補予定者(3選挙区合同)	3月8日(火) 午後2時	

※出席は、いずれも立候補予定者を含めて、①③3人まで②④2人まで

お問い合わせ 市選挙管理委員会事務局 ☎042-769-8290

広告を掲載しませんか

広報さがみはら(4月15日号～10月1日号)

掲載面	刷り色	サイズ(1枠)	募集数(抽選)	掲載料(1枠・1回)
情報あらかると面	市指定の2色	縦8cm×横12cm	各2枠	8万円
最終面(1日号のみ)	フルカラー	(2枠使用の場合=縦8cm×横24.5cm)		12万円

発行部数 1号あたり約24万8,000部

申し込み 広聴広報課にある申込書(市ホームページの「広告掲載について」→「広報さがみはらへの広告掲載について」からダウンロード可)と必要書類を、4月15日号は2月25日まで、5月1日号以降は掲載希望号の前々月10日(必着。土・日曜日、祝日の場合は金曜日)までに同課へ

パソコン版市ホームページ バナー広告

掲載ページ	掲載料(1枠・月額)	募集数	掲載期間
①トップページ	3万円	15枠(抽選)	4月1日～3か月か6か月
②カテゴリメニュー	1万5,000円	各カテゴリ3枠(申込順)	1か月単位で応相談

申込期間 ①2月15日(必着)まで②随時

※申込方法など詳しくは、市ホームページの「広告掲載について」→「市ホームページに掲載するバナー広告の募集について(トップページ)」等をご覧ください。

※掲載基準など詳しくは、市ホームページの「広告掲載について」をご覧ください。

お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200

非常勤職員等を募集

職 種	職務内容・勤務条件など	賃金・報酬	対象・定員(選考)	申し込み(必着)・お問い合わせ
生活保護自立支援相談員 ①就労支援員 ②居宅移行支援員 ③地域開拓担当 ④年金調査業務員	4月から指定する週3～5日 ①事務室内、訪問による相談援助 ②就労支援、居宅設定支援に関わる援助 ③企業等への訪問による地域ネットワークづくり ④年金受給資格の調査や手続き等の支援 ※勤務地等詳しくはお問い合わせください。	月額 週3日勤務＝13万2,000円 週4日勤務＝18万6,000円 週5日勤務＝22万3,600円	①②社会福祉士か精神保健福祉士の資格がある人＝各2人 ③社会福祉士か企業での営業経験と、普通自動車運転免許がある人＝2人 ④年金業務の知識がある人＝1人	履歴書(写真貼付)、資格証等の写し、志望動機(原稿用紙1枚程度)、希望する業務を、直接か郵送で2月15日までに地域福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222)へ ※後日、面接あり
母子訪問相談員	生後4か月までの乳児宅への家庭訪問事業 4月から週1.2日程度で1日約5時間30分	日給1万700円	保健師・助産師・小児科経験がある看護師で、普通自動車運転免許がある人＝若干名	電話で2月18日までに健康企画課(☎042-769-8345)へ ※3月に面接と説明会あり
南こども家庭相談課の 臨時的任用社会福祉職	療育相談・心理面接巡回訪問など 4月～平成24年3月で週5日、午前8時30分～午後5時	時給1,150円	社会福祉主事任用資格と障害児支援の経験がある人＝1人	電話で2月28日までに南こども家庭相談課(☎042-701-7727)へ
藤野療育相談室の 非常勤職員	児童デイサービス業務 週1日以上で午前9時～午後1時	時給1,050円	保育士か幼稚園教諭の資格がある人＝1人	電話で2月10日までに藤野保健福祉課(☎042-687-5511)へ
相武台まちづくり センターの非常勤職員	窓口事務補助 3月16日～5月上旬の月～金曜日で週2.3日、午前8時30分～午後5時のうち5時間30分	時給820円(3月まで) 時給860円(4月から)	市内在住の人＝2人	履歴書(写真貼付)を直接、2月15日午前9時～11時に同センター(☎046-251-5373)へ ※受付時に簡単な面接あり
自転車等放置防止指導員	放置自転車等の撤去・状況調査など 4月～24年3月(更新あり)で週3日、午前8時30分～午後4時30分のうち7時間	月額 12万7,600円	市内在住の60歳以上(平成23年4月1日現在)で普通自動車運転免許があり、簡単なパソコン操作ができる人＝若干名	履歴書(写真貼付)と小論文(「道路や歩道上に停められている自転車について思うこと」をテーマに400字程度)を直接か郵送で、2月15日までに都市整備課(☎042-769-8258)へ ※小論文選考者は、後日面接あり
支援教育学習指導補助員	通常の学級で不適応を起こしている小・中学生の学習支援 4月～24年3月(更新可)で原則週3日(学校の長期休業日を除く)、1日6時間	日額9,480円	小学校か中学校の教員免許がある人＝若干名	
就学指導相談員	保育園や幼稚園等への訪問、保護者面談等、就学に向けた相談業務 4月～24年3月(更新可)で原則週3日、1日6時間	月額 15万1,500円	特別支援教育について深い理解がある人＝若干名	履歴書(写真貼付)を郵送で2月15日までに学校教育課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8284)へ ※書類審査後、面接あり
支援教育指導員	小・中学校の支援教育を専門的な立場から指導・助言 4月～24年3月(更新可)で原則週3日、1日6時間	月額 15万4,700円	臨床心理士、カウンセラー等の資格があるか、それと同等の経験がある人＝若干名	
小原の郷管理人	施設管理、受付、案内など 4月～9月(更新あり)の月7日程度で、午前9時15分～午後4時45分(勤務のない月あり)		市内在住の人＝3人	履歴書(写真貼付)を直接か郵送で、2月15日までに相模湖経済観光課(〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240)へ ※2月下旬に面接あり
①津久井郷土資料室 管理人 ②尾崎孝堂記念館管理 代行人	施設管理、案内など ①週2.3日程度(月曜日を除く)で午前8時45分～午後0時45分 ②週2日程度(月曜日を除く)で午前8時30分～午後4時45分	時給818円	各若干名	履歴書(写真貼付)を直接か郵送で、2月10日までに市立博物館(〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030)へ
津久井総合事務所 文書送達員	津久井地区内の出先機関への文書集配、郵便物等の仕分けなど 4月から週3日程度、午前9時～午後4時30分のうち1日5時間30分		普通自動車運転免許がある人＝2人	履歴書(写真貼付)を直接か郵送で、2月15日までに津久井まちづくりセンター(〒252-5172 緑区中野633 ☎042-780-1402)へ ※後日、面接あり
市薬剤師会任期付職員	総務・経理事務や事業の管理・運営など 4月～25年3月で週5日、午前8時30分～午後5時	月額 14万4,500円～ 17万8,800円	昭和59年4月2日～平成元年4月1日に生まれた人＝1人	同会窓口にある必要書類(同会ホームページからダウンロード可)を2月18日までに、同会(〒252-0236 中央区富士見6-1-1 ☎042-756-1502)へ

職 種	募集校(26校)	職種内容・勤務条件など	賃金	定員(選考)	申し込み
学校図書館図書整理員	○小学校＝淵野辺、相模台、光が丘、共和、横山、鹿島台、橋本、大野台、大野北、双葉、若草、上溝南、大島、二本松、田名北、弥栄、大野台中央、新宿、もえぎ台、夢の丘、富士見 ○中学校＝上溝南、小山、田名、中野、藤野	図書館蔵書の整理、子どもの読書相談など 4月～平成24年3月(学校休業日を除く)で週3日、1日6時間	日額 5,160円	各1人	学校教育課、生涯学習課各教育班、各募集校にある申込書(市ホームページの「作品・スタンプ募集」からダウンロード可)を2月8日までに希望する学校へ お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

さがみはら若者サポートステーション

ニートやひきこもり状態等の若者の就労支援として、個別相談や社会体験などを行います。

時間 午前9時30分～午後5時 ※要予約

所在地 緑区西橋本5-4-20(サン・エールさがみはら内)

対象 15～39歳で学校や仕事などに行っていない人とその保護者

休業日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日

サポステ出張相談

日時 2月18日・25日の金曜日午後1時～5時

会場 南保健福祉センター

対象 15～39歳で学校や仕事などに行っていない人とその保護者

申し込み 電話で2月17日までに同ステーションへ

お問い合わせ
さがみはら若者サポートステーション
☎042-703-3861

若者の就職を応援します

市若年者合同就職面接会

約20社の企業と面接できます。

日 2月15日(火)

時間 午後1時～5時(受け付けは3時30分まで)

会場 ホテルラポール千寿閣(南区上鶴間本町3-11-8)

対象 39歳以下の人(大学・高校卒業予定者を含む)

※希望者は履歴書(複数枚)を持って、直接会場へ

お問い合わせ
相模原商工会議所
☎042-753-8136

就職支援センター

市内企業の就職情報の提供や就職活動の相談、就職支援セミナーなどを行います。

時間 午前8時30分～午後5時 ※要予約

所在地 緑区橋本3-25-1(橋本MNビル4階)

休業日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日

求職者支援講座
～元気は作れる！
面接に生かす販売職のテクニック～

日 2月23日(水)

時間 午後1時30分～4時30分

会場 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)

対象 34歳以下の求職者＝20人(申込順)

申し込み 電話で2月22日までに同センターへ

お問い合わせ
就職支援センター
☎042-700-1617

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777
FAX 042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。

所得税の確定申告 市民税・県民税の申告は **お早めに**

所得税の確定申告

次の人は確定申告が必要です

- 公的年金を受給していて、公的年金から計算した雑所得の金額が、基礎控除や配偶者控除などの所得控除の合計額よりも多いため、所得税額が発生する
- 事業所得や不動産所得などがあり、各種の所得金額の合計額が、所得控除の合計額を超える
- 給与収入で次のいずれかに該当する
 - ①収入金額が2,000万円を超える
 - ②2か所以上から支払いを受けている
 - ③給与以外の所得が20万円を超える
- 土地、建物、株式などの**資産を売却**した(自宅を譲渡して3,000万円の特別控除などの特例を受ける人は、必ず申告が必要)
- 同族会社の役員やその親族などで、その同族会社からの**給与のほか、貸付金の利子、店舗・工場などの賃貸料、機械・器具の使用料などの支払いを受けた**

還付申告ができる人

- 次のいずれかに該当する人
- 年の途中で退職した後、就職せず、年末調整を受けていない
- 給与所得者で、医療費控除などを受ける
- 所得が公的年金等のみで、医療費控除や社会保険料控除などを受ける

申告書の書き方がわからない人はご利用ください 確定申告書の作成指導と受け付け

作成指導を希望する人は、申告に必要な書類(源泉徴収票など)、印鑑、電卓、筆記用具等を持って、直接 **表1** の会場へ
※会場によっては作成指導できない内容があるので、自分の所得の種類に応じた会場を利用してください。

所得の種類	日にち (土・日曜日、祝日を除く)	会場	時間
どなたでも	3月15日(火)まで	相模原税務署	午前9時～午後5時
公的年金等・給与と所得がある人 小規模事業者 ※1に該当する人を除く	2月3日(木)まで 2月10日(木)～15日(火)	県高相合同庁舎 (南区相模大野6-3-1)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分
	2月7日(月)～9日(水)	サン・エールさがみはら (緑区西橋本5-4-20)	
公的年金等・給与・不動産・事業所得がある人 ※2に該当する人を除く		市南区合同庁舎	午前9時～午後3時30分
給与・雑・配当・一時所得のある人 ※3は除く	2月16日(水)～3月15日(火)	城山総合事務所	午前9時～11時 午後1時～3時30分
		津久井・相模湖・藤野総合事務所	午前9時～11時30分 午後1時～4時
	3月8日(火)	青根出張所	午前9時30分～11時30分
	3月9日(水)	青野原出張所	午後1時～3時
	3月10日(木)	鳥屋地域センター	

- ※1 土地・建物・株式などの譲渡所得がある人、贈与税の申告をする人、青色申告をする人、給与収入が800万円以上の人、住宅借入金等特別控除が1年目の人、税理士に依頼している人、相談内容が複雑な人
- ※2 土地・建物・株式などの譲渡所得がある人、贈与税の申告をする人
- ※3 住宅借入金等特別控除の指導

お問い合わせ 相模原税務署 ☎042-756-8211

確定申告分の納期限は 3月15日(火)です

納税は振替納税が便利です

振替納税は、指定の預金口座から自動的に引き落としされるため、便利です。

申し込み 預金先の金融機関か税務署にある口座振替依頼書を3月15日までに各窓口へ

確定申告分の振替納付日 4月22日(金)
※納付方法が振替納税以外で、納付書を持っていない人は、金融機関か税務署にある納付書で、3月15日までに納付してください。

申告書の作成に便利! 国税庁ホームページ

確定申告書等作成コーナー

画面の案内に従って金額等を入力すると、税額などが自動計算され、24時間いつでも、申告書が作成できます。作成した申告書は、印刷して税務署へ提出できるほか、作成したデータで、e-Tax(電子申告システム)も利用できます。

タックスアンサー

インターネット上の税務相談室です。よくある質問に対する回答を税金の種類ごとに調べることや、キーワード検索ができます。携帯電話からも利用できます。

◆ 申告書の提出方法 ◆ 郵送、電子申告がおすすめ!

郵送

申告書と必要書類を相模原税務署(〒252-5211 中央区富士見6-4-14)へ。
税務署の收受印を押した控えが必要な人は、ボールペン書きの「控」と切手を貼った返信用封筒を同封してください。

直接

申告書と必要書類を持って、**表1**の各会場へ。相模原税務署では、午後5時以降も提出できる時間外収受箱を設置しています。

e-Tax(電子申告システム) 初年度は5,000円の税額控除あり

電子証明書とICカードリーダライタが必要です。詳しくは、国税庁のホームページをご覧ください。

休日の作成指導と受け付け

(電話での相談はできません)

日時 2月20日・27日の日曜日午前9時～午後5時
会場 相模原税務署 **対象** どなたでも

相模原商工会議所での作成指導

日にち 2月21日(月)～25日(金)
時間 午前10時～正午、午後1時～4時
対象 個人事業者
申し込み 電話で相模原商工会議所(☎042-753-8135)へ

申告期間は **2月16日～3月15日**

所得税の還付申告の受け付けは
始まっています

所得税の確定申告や市民税・県民税の申告の受け付けは、2月16日(水)～3月15日(火)です。3月になると窓口などが混み合いますので、早めに提出してください。
また、申告書の書き方がわからない人は、作成指導を利用してください。

市民税・県民税の申告

市内在住の人(平成23年1月1日現在)は 申告が必要です

ただし、次に該当する人は申告が不要です

- 所得税の確定申告をした
- 扶養親族である
- 前年中(22年1月～12月)の所得が給与と所得のみで、勤務先から給与支払報告書が提出されている
- 前年中(22年1月～12月)の所得が公的年金のみで、所得控除を受ける必要がない

申告書の配布 市民税課、南市税事務所、緑市税事務所、同所津久井税務班、各まちづくりセンター(津久井まちづくりセンターを除く)
※郵送を希望する人は、市民税課へお問い合わせください。
※前年度の実績で申告が必要と思われる人には、申告書を2月上旬に郵送します。

申告書の書き方がわからない人はご利用ください 市民税・県民税申告書の作成指導と受け付け
作成指導を希望する人は、申告に必要な書類(源泉徴収票など)、印鑑、電卓、筆記用具等を持って、直接 **表2** の会場へ

日にち	会場	時間
2月16日(水)～3月15日(火) (土・日曜日を除く)	市民税課	午前8時30分～午後5時
	市南区合同庁舎	午前9時～午後3時30分
	シティ・プラザはしもと	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時30分
	城山総合事務所	午前9時～11時 午後1時～3時30分
	津久井・相模湖・藤野総合事務所	午前9時～11時30分 午後1時～4時

日にち	会場	時間
2月22日(火)	麻溝・相武台公民館	午前9時30分～11時30分 午後1時～3時
23日(水)	大野北・大野中公民館	
24日(木)	東林公民館	
3月1日(火)	相模台公民館	
2日(水)	大沢・上溝公民館	
3日(木)	田名・新磯公民館	
8日(火)	青根出張所	
9日(水)	青野原出張所	
10日(木)	鳥屋地域センター	

休日の作成指導と受け付け

(電話での相談はできません)

日にち 2月20日・27日の日曜日
時間 午前9時～11時30分、午後1時～4時
会場 市民税課

申告についてわからない場合は、お問い合わせください。
また、申告書と一緒に配布している手引きや各ホームページで詳しく説明していますので、ご覧ください。



お問い合わせ 市民税課 ☎042-769-8221

国民年金保険料のお知らせ

控除証明書が郵送されます

2月上旬に日本年金機構から国民年金保険料控除証明書が郵送されます。
対象 平成22年10月1日～12月31日に、その年初めて国民年金保険料を納めた人
※紛失などの理由で再交付を希望する場合は、同控除証明書専用ダイヤルへお問い合わせください。
※22年1月1日～9月30日に一度でも納めた人には、22年11月に同控除証明書が郵送されています。今回は対象になりません。

お問い合わせ(3月15日まで)
国民年金保険料控除証明書専用ダイヤル
☎0570-070-117 (IP電話からは☎03-6700-1130)

納付は口座振替での前納がお得

1年前納(4月～翌年3月分)や6か月前納(4月～9月分、10月～翌年3月分)は保険料が割り引きになります。口座振替で前納の場合は、納付書(現金)で前納するより割引額が多く、さらにお得です。
また、毎月納付の場合も口座振替による当月末振替にすると毎月50円割り引きになります。
申し込み 年手帳など基礎年金番号のわかるものと、通帳、届け出印を持って、金融機関か年金事務所へ
※平成23年度の1年前納と6か月前納(4月～9月分)の申し込みは2月28日まで

お問い合わせ 相模原年金事務所 ☎042-745-8101

地震や武力攻撃などの情報を ひばり放送からお伝えします

市では、4月1日から全国瞬時警報システム、通称J-ALERT（ジェイアラート）の運用を開始します。
家庭や職場などで音声放送を聞いたときは、テレビやラジオで情報を収集するなど冷静に行動しましょう。

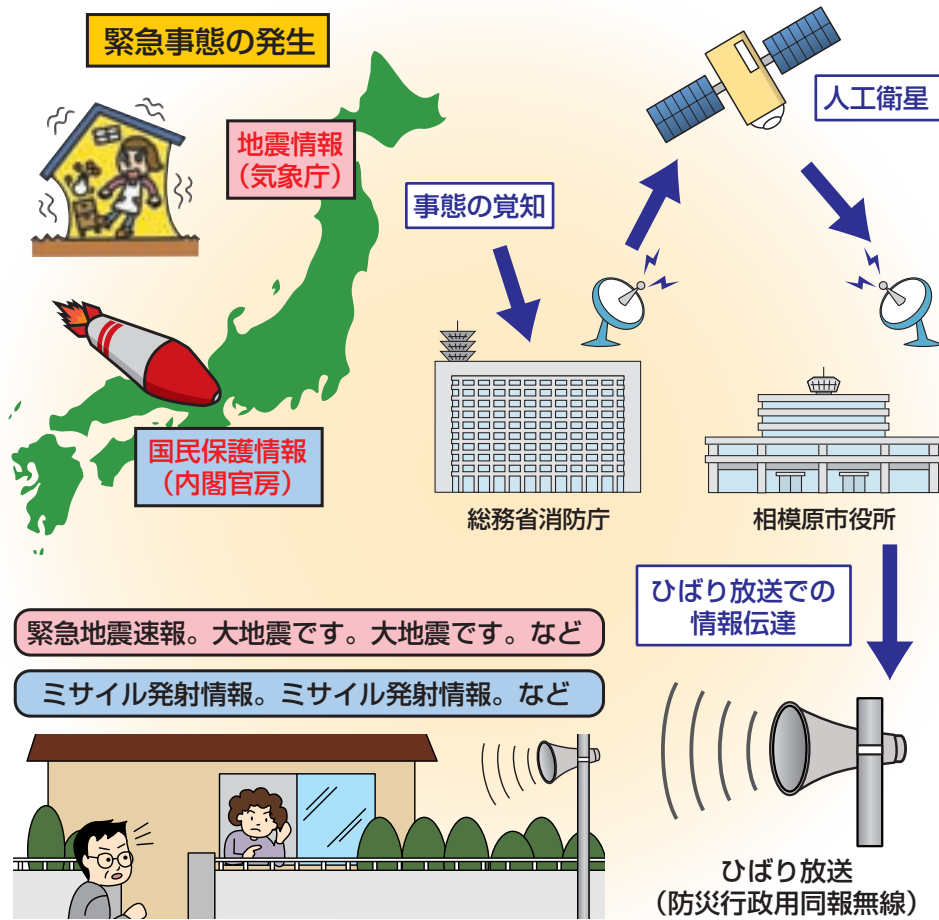
4月1日から 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用を開始

全国瞬時警報システム（J-ALERT）とは？



国（総務省消防庁）が緊急地震速報や武力攻撃など、すぐに対処しなければならない事態が発生した場合に、人工衛星と防災行政用同報無線を利用して瞬時に警報などを伝えるシステムで、全国の市区町村で整備が進められています。本市では、国から人工衛星を経由して配信された情報を、ひばり放送（防災行政用同報無線）を通じて、市民の皆さんにお伝えします。

警報が流れるまで



ご注意ください

- J-ALERTの情報は、自動的に放送するシステムのため、昼夜を問わず24時間いつでも放送されます。
- このシステムは、国のコンピューターが人の手を介さず自動的に発信するシステムのため誤報などの可能性があります。その場合はキャンセル放送が流れます。
- 緊急地震速報について、震源が近いときや直下型地震の場合は、速報が間に合わないことがあります。
- 放送が聞こえないときや聞き取りにくい場合は、ひばり放送テレホンサービス（24時間対応）からひばり放送の内容を聴くことができます。

ひばり放送テレホンサービス ☎0180-994-839

※通話料がかかります。

放送される情報

情報の種別	情報の種類	警報音	音声放送
地震情報	緊急地震速報 〈震度5弱以上の地震予報区（神奈川県西部）に配信〉	NHKチャイム ※チャイムの音は、NHKホームページの緊急地震速報のページ(http://www.nhk.or.jp/bousai/)で聴くことができます。	緊急地震速報。大地震（おおじしん）です。大地震です。
	東海地震予知情報	警報音はありません	ただいま、東海地震予知情報が発表されました。テレビ・ラジオの情報に注意してください。
国民保護情報	弾道ミサイル情報	有事サイレン 14秒吹鳴 ※サイレンは全国统一です。サイレンの音は、内閣官房国民保護ポータルサイト (http://www.kokuminhogo.go.jp/) で聴くことができます。	ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
	航空攻撃情報		航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
	ゲリラ・特殊部隊攻撃情報		ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
	大規模テロ情報		大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
	緊急に住民に伝達することが必要な国民保護に関する情報		即時音声合成方式・事前音声書換方式による音声メッセージ（事態に応じた柔軟な音声）

※警報音が鳴った後、音声放送が流れます。これを3回繰り返し、最後に「こちらは防災相模原です」と放送します。

お問い合わせ 危機管理室 ☎042-751-9128

パブリックコメント

ご意見をお寄せください 市危機管理指針（案）

市民の生命や身体、財産に重大な被害を及ぼす事態（災害、武力攻撃など）に対処するため、本市の危機管理に関する基本的な事項や方針を定める指針について、ご意見を募集します。

指針（案）の配布場所 危機管理室、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館（青根・沢井公民館を除く）・図書館

※市ホームページの「市へのご意見・ご提案」→「パブリックコメント」でもご覧になれます。

意見の提出 直接か郵送、ファクス、Eメール（kikikanri@city.sagami-hara.kanagawa.jp）に住所、氏名、電話番号、意見を書いて、3月2日（必着）までに危機管理室へ

防災協力事業所の登録を —市防災協力事業所登録制度—

市内にある事業所等が保有する資源（人材・施設・資機材等）は地域の重要な防災力です。災害時に迅速な被災者救援活動を行うなど地域防災力の強化を図るため、防災協力事業所の登録にご協力ください。

協力内容 人的協力や施設・場所・資機材の提供
対象 市内に店舗、工場、営業所、事務所がある個人か法人
申し込み 直接か郵送で届出書（市ホームページからダウンロード可）を危機管理室へ

※制度について詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「暮らしの安全」→「防災」をご覧ください。

お問い合わせ 危機管理室 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8208 FAX 042-769-8326

講演・講座で学ぼう!

協働によるまちづくりを進めよう

講演と事例報告「これからの協働事業」 ～協働事業の継続と発展を考える～

公共的な課題に行政と市民が協働で取り組む事業について、基調講演や事例報告、意見交換を通して考えます。

日時 2月5日(土) 午後1時～4時
会場 相模女子大学マーガレット本館会議室1 定員 50人(先着順)
費用 500円(資料代) ※希望者は直接会場へ
お問い合わせ パートナーシップ市民フォーラムさがみはら ☎090-6523-8280

活動を発信する団体、発信したい団体へ

ホームページで情報を発信しよう! ～団体ホームページ制作手順説明会を開催～

市では、協働事業として、地域で活動している自治会や団体、サークルなどが情報を発信できる、市民向けポータルサイトを4月に開設します。このポータルサイトを活用して情報発信するための説明会に参加しませんか。団体のページ作成の手伝いの申し込みも受け付けます。

日時 2月19日(土) 午後2時～4時 会場 けやき会館
対象 市内で活動する団体・サークル、自治会など=50団体(申込順)
申し込み 市民協働推進課、さがみはら市民活動サポートセンター、各公民館にある申込書を2月16日までに市コミュニティサイト運営プロジェクトへ

お問い合わせ

市コミュニティサイト運営プロジェクト(鮎川) ☎090-4613-7931

暮らしの知識を身に付けよう

暮らしの講座〈全3回〉

子どもの成長に関わる食と住まいの知識やコツを学びます。

時間 午前10時～正午 会場 大野北公民館

日にち	内容
2月17日(木)	子どもの自立を育む部屋づくり ～片付けのコツを知ろう～
24日(木)	健やかな子を育てるための食習慣 ～家庭の食事と子どもの成長を考えよう～
27日(日)	親子でつくる料理教室 ～手作り餃子をつくろう～

※2月27日は申込者が15人以上の場合、午後2時～4時にも開催します。
対象 子育て中の母親=30人(申込順) 費用 500円(調理材料費)

暮らしを考える つどい相模原



「食べもの情報」ウソ・ホント ～メディアに惑わされない食生活～

アミノ酸は体に良いのか、ビタミンは天然が良くて合成はだめなのかなど、確かな根拠がないままに語られる「食べ物神話」を科学的に検証します。

日時 2月22日(火) 午後1時30分～3時30分
会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
講師 高橋久仁子さん(群馬大学教育学部教授)
定員 100人(申込順)

申し込み 電話で生活安全課(☎042-769-8229)へ

地球環境や宇宙を学ぼう

環境講演会 地球温暖化から見るほんとうの環境問題

さまざまな問題を解決してきた人類が、なぜ「環境問題」を解決できないのか。脳研究の第一人者である養老さんが、環境問題解決のヒントを語ります。

日時 3月4日(金) 午後7時～8時30分
会場 サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
講師 養老孟司さん(解剖学者)
定員 200人(申込順)
申し込み 電話(1組3人まで)で2月28日までにコールセンター(☎042-770-7777)へ



養老孟司さん

コズミックカレッジ・アドバンストコース

JAXA相模原キャンパス施設見学やロケット・宇宙科学研究者の実験室訪問、スターウォッチングなどで宇宙科学を体験します。

日にち 3月27日(日)～29日(火)〈2泊3日〉
会場 JAXA相模原キャンパス、相模川ビレッジ若あゆ
対象 小学校5年生～中学生=30人(選考)
費用 1万2,000円〈予定〉(宿泊費・食費・交通費)
申し込み 渉外課、各公民館にある応募用紙〈JAXA宇宙教育センターホームページ(http://edu.jaxa.jp/)からダウンロード可〉と作文を2月28日(必着)までに、日本宇宙フォーラムコズミックカレッジ・アドバンストコース事務局(☎03-5200-1302)へ

ボランティアで地域・社会に貢献しよう

おはなしボランティア養成講座〈全4回〉

読み聞かせ方やお話の語り方、絵本やテキストの選び方などのノウハウを学びます。

日にち 2月18日(金)・19日(土)・25日(金)、3月4日(金)
時間 午前10時～正午、19日は午後2時～4時
会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
対象 市内で小学生を対象におはなしボランティアとして活動している人が始めようと思っている人=20人(抽選)
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、ボランティア活動経験の有無と内容・年数、応募の理由、講師への質問、講座名を書いて、2月8日(必着)までに同館(〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1 ☎042-754-3604)へ

手話通訳者養成講座・基本課程〈全24回〉

日時 4月27日～12月14日の原則毎週水曜日午前10時～正午
会場 障害者支援センター松が丘園
対象 市内在住か在勤・在学の18歳以上の人で、手話経験が2年以上あり通訳者をめざす人=20人(選考)
費用 1,500円程度
申し込み 障害者支援センター松が丘園、けやき体育館にある申込書を2月15日(必着)までに同園(☎042-758-2121)へ

学校支援ボランティアで教育をサポート

授業や学校行事、環境整備の支援、登下校時の見守り活動など、子どもたちの学習や安全を支える活動に参加しませんか。

はじめよう! 学校支援 ボランティア入門講座

学校支援ボランティアの活動内容や活動時に配慮することなどを学びます。
日にち 2月24日(木)
対象 学校支援ボランティアに関心がある人

学校支援ボランティア 情報交換会

市内の各小・中学校で学校支援ボランティア活動をしている人の情報交換会を行います。
日にち 3月3日(木)
対象 学校支援ボランティアとして活動している人

時間 午前10時～11時30分
会場 総合学習センター 定員 各40人(申込順)
申し込み 直接か電話で同センター(☎042-756-3443)へ

民俗芸能大会

地域の伝統的な民俗芸能を披露します。

日時 2月20日(日) 午後1時～4時
会場 津久井中央公民館
出演団体 番田神代神楽保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、大沼土窯搦き唄保存会、大島諏訪明神獅子舞保存会、ぼうち唄保存会、下九沢御嶽神社獅子舞保存会、新田名音頭保存会
招待団体 上町囃子連(緑区中野) ※観覧希望者は直接会場へ
お問い合わせ 文化財保護課 ☎042-769-8371



2月26日(土)・27日(日) 小原宿本陣・小原の郷周辺 灯りの街「小原宿ライトアップ」を歩く

数々の行灯などの灯りが本陣や街道沿いを暖かく幻想的に照らします。お焼きやうどんなどの販売もあります。
時間 午後5時30分～8時

※小原宿本陣周辺は2月20日(日)～27日(日)に行灯が点灯します。

お問い合わせ 小原宿活性化推進会議事務局
(相模湖経済観光課内) ☎042-684-3240





ともに創ろう 男女共同参画社会

さがみはら男女共同参画推進員を募集

男女共同参画推進のための広報や啓発事業の企画・運営などを行います。

任期 委嘱日（4月頃）～平成25年3月31日

謝礼 活動1回につき2,000円

対象 市内在住の20歳以上の人＝15人程度（選考）

申し込み 直接か郵送、ファクス、Eメール(danjo@city.sagamihara.kanagawa.jp)に住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募動機(800字程度)を書いて、2月23日（必着）までに男女共同参画課へ

ソレイユさがみ女性相談室の女性相談員を募集

セクシュアルハラスメントや職場の問題、夫婦関係、女性への暴力、育児不安など、生活全般的な相談指導などを行います。

勤務 4月から週4日以内、原則5時間30分

報酬 月額16万7,900円

対象 次のいずれかに該当する人＝3人（選考）

- 社会福祉士か精神保健福祉士の資格があり、相談業務・活動の経験がある
- 大学で児童福祉、社会福祉、心理学を専攻する学科か、これらに相当する課程を修めて卒業し、関連する相談業務・活動の経験がある
- 公的機関が実施する女性のための相談事業で、相談員を務めた経験がある

申し込み 男女共同参画課、ソレイユさがみにある申込書を2月10日まで同課へ

男女共同参画に関する意見・苦情・相談を受け付け

男女共同参画に関する市の施策への意見や、性別による人権侵害の相談・苦情などを男女共同参画専門員（弁護士・有識者）が伺います。

また、調査の結果、必要があると認められるときには、市や関係者に対して助言・是正などの要請・要望などを行います。

申し込み 男女共同参画課、ソレイユさがみにある「男女共同参画に関する意見等申出書」（市ホームページの[申請書ダウンロード](#)）→[男女共同参画](#) からダウンロード可）を同課へ

ソレイユさがみの催し

これからのエネルギーを考える 環境セミナー

日 2月19日（土）

時 午後2時～4時

定員 60人（申込順）

介護を楽にするおしゃべりサロン

日 2月24日（木）

時 午後1時30分～3時30分

定員 6人（申込順）

女性のための個別キャリアカウンセリング

日 2月25日（金）

時 ①午前9時
②10時30分
③午後1時
④2時30分
（1人90分以内）

定員 各1人（申込順）

※①②未就学児（2歳以上）の保育あり（申込時に要予約）

女性のための心とからだの健康相談

日 2月26日（土）

時 午後1時30分～2時30分

定員 各1人（申込順）

大学生といっしょに作ろう!! かんたんおやつクッキング

ナポリタン、プチパンケーキ

日 2月26日（土）

時 午前10時～正午

対 小学生＝24人（申込順）

費 350円（材料費・保険料）

講演会 「女性のための高血圧予防」

日 3月8日（火）

時 午後6時30分～8時

定員 30人（申込順）

市民企画講座 楽しいマジックで地域デビュー

日 3月18日（金）

時 午前10時～正午

対 15人（申込順）

費 300円（材料費）

申し込み 直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所(緑区橋本6-2-1 ☎042-775-1775 ☎042-775-1776)へ

※未就学児（2歳以上）の保育あり（要予約）

お問い合わせ 男女共同参画課 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8205 ☎042-753-9413

こども環境学校 めざせ環境博士!

工作や体験を通して、地球にやさしい暮らし方を学びます。

日 2月27日（日） **会** 環境情報センター

講座名	時間	対象
①買い物博士になろう「エコな誕生パーティーを開くには!」環境にやさしい買い物のしかたを学びます。	午後1時～2時	小・中学生＝各20人（申込順）
②電気博士になろう「クリップモーターを作ってみよう!」電気の上手な使い方を学び、クリップモーターを作ります。	午後2時30分～3時30分	※小学校3年生以下は保護者同伴
③料理博士になろう「エコなおやつづくり」エネルギーを無駄にせず、ごみを減らしておいしいおやつを作ります。費用 1人100円	午後1時～2時	小・中学生とその保護者＝10組（申込順）
④地球博士になろう「親子で作ろう!ソーラーオルゴール～目指せエコ博士～」地球温暖化について知り、暮らしの中でできる省エネの工夫を学びます。	午後2時30分～4時30分	小学生とその保護者＝16組（申込順）
⑤食べ物博士になろう 地球環境と食べ物との関係を学びます。	午後1時～1時20分	小・中学生（保護者同伴可）
⑥水博士になろう 家庭で使用する水と自然との関係を学び、水の大切さを学びます。	午後1時30分～1時50分	
⑦エネルギー博士になろう 毎日の生活におけるエネルギーの無駄使いを知り、省エネについて勉強します。	午後2時～2時20分	
⑧葉っぱ博士になろう 私たちの暮らしや自然環境の中で、葉っぱが果たしている役割を学びます。	午後2時30分～2時50分	
⑨ごみ博士になろう ごみの分別と、ごみを減らす工夫を学びます。	午後3時～3時20分	
⑩鳥博士になろう 身近に見られる野鳥の暮らしぶりを学び、人間と動植物との共生について学びます。	午後3時30分～3時50分	
⑪紙すき名人になろう「牛乳パックではがきづくり」牛乳パックを使って紙すきをします。持ち物 洗って開いた牛乳パック		
⑫園芸名人になろう「ペットボトルで植木鉢」ペットボトルを利用して植木鉢を作ります。持ち物 水やお茶などのペットボトル		
⑬折り紙名人になろう「リサイクルペーパーで折り紙工作」チラシや包装紙などで封筒やしおりを作ります。	午後1時～4時30分	
⑭お手伝い名人になろう「アクリル毛糸でポンポンたわし」余ったアクリル毛糸で洗剤のいらぬたわしを作ります。持ち物 太めのアクリル毛糸 5m位		
⑮発電名人になろう「自分の力で発電体験」自転車や手回しで発電体験をします。		

申し込み ①～④は電話かEメールに氏名、学年、電話番号、講座名を書いて、同センター（☎042-769-9248 Eメール kankyo@eic-sagamihara.jp）へ。⑤～⑮は直接会場へ

くらしの経済講演会 来てけらっしゃい! オラの日米くらしと お金のおもしろ講座

日本とアメリカの暮らしや金銭感覚の違いを学びます。

日 3月11日（金）午後7時～8時30分

会 あじさい会館

講 ダニエル・カールさん（タレント）

定 330人（抽選）

申 電話（1組5人まで）で2月21日までにコールセンター（☎042-770-7777）へ



発見しよう! まちの中の小さな自然（2月）

環境情報センター周辺を自然観察員と散策し、まちの中に息づく植物や生きものについて学びます。

日 2月9日（水）午前9時30分～11時30分

会 環境情報センター

※参加希望者は、飲み物、ルーペなど観察に必要な道具（貸し出しあり）を持って直接会場へ

お問い合わせ 環境情報センター ☎042-769-9248

エコ・クッキングで 彩り和風御膳

食べ物やエネルギーを大切に、水を汚さない、ごみを減らすなど、環境を考えながら料理を楽しみます。

日 3月2日（水）午前10時～午後1時

会 ソレイユさがみ（緑区橋本6-2-1）

定 24人（申込順） **費** 500円

申 電話で環境情報センター（☎042-769-9248）へ



みんなの スポ・レク情報

相模原麻溝公園競技場の体験教室

①ジュニアチアリーディング

日にち 2月26日(土)
 時間 午前10時～11時
 対象 小・中学生
 定員 50人(申込順)
 費用 300円



②キッズチアリーディング

日にち 2月26日(土)
 時間 午前11時30分～午後0時30分
 対象 3歳以上の未就学児
 定員 50人(申込順)
 費用 300円

③ニュースポーツ

ドッチビーやユニカールを体験します。
 日にち 2月26日～3月26日の毎週土曜日
 (3月5日を除く)
 時間 午後1時30分～3時
 対象 小学生以上の人=各20人(申込順)
 費用 各300円

④スポーツチャンバラ

日にち 2月26日～3月26日の毎週土曜日
 (3月5日を除く)
 時間 午後1時30分～3時
 対象 4歳以上の人
 定員 各20人(申込順)
 費用 各300円

申し込み ①②はEメール、③④は電話かファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、教室名を書いて、同競技場(☎042-777-6088 FAX042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

キッズサッカー教室

東京ヴェルディ相模原の指導者がサッカーの楽しさを教えます。



日時 2月27日(日) 午前10時～正午
 会場 名倉グラウンド
 対象 市内在住か在学の小学校1～3年生=30人(申込順)
 費用 500円

申し込み 直接か電話で相模湖林間公園(☎042-685-1330)へ

みんなで歩こう!

高幡不動尊・節分会<13km>

日にち 2月3日(木)<小雨決行>
 集合 午前9時20分にパルテノン多摩
 (多摩センター駅徒歩5分)



解散 高幡不動尊境内
 費用 500円

※希望者は弁当、飲料水を持って直接集合場所へ

お問い合わせ

市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

さがみはらグリーンプールの講座・教室

申し込み 直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

講座・教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
はじめてのバランスボール<全2回>	2月12日(土)・13日(日)	午前11時～11時45分 午後2時～2時45分	高校生以上の人	各10人	各400円
体力アップ水泳<全12回>	2月16日(水)～18日(金) 21日(月)～25日(金) 3月1日(火)～4日(金)	午後5時30分～6時30分	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライで25m以上泳げる小学校4年生～中学生	30人	3,000円
ウォーキング<全2回>	2月16日(水)・17日(木)	午後1時30分～2時30分	60歳以上の人	各15人	各400円 (65歳以上の人と障害者は無料)
転倒予防<全2回>	2月18日(金)・19日(土)	午前11時～正午			
大人の脳トレ・右脳トレーニング	2月18日(金)	午前10時～11時30分	18歳以上の人		
はじめてのビーズアクセサリ	3月5日(土)	午前10時～正午	小学生以上の人(小学校1～3年生は保護者同伴)	各20人	各1,000円
リズムダンス1期<全4回>	2月23日(水)～26日(土)	午後2時30分～3時30分 午後4時～5時	3歳～年中 年長	各15人	各800円
リズムダンス2期<全4回>	3月2日(水)～5日(土)	午後2時30分～3時30分 午後4時～5時	3歳～年中 年長		

市体育協会からのお知らせ

中級テニス教室

日にち 3月6日(日)<予備日3月13日(日)>
 時間 午前8時30分～午後4時30分
 会場 淵野辺公園
 対象 高校生以上でテニス歴おおむね3年以上の人=70人(抽選)
 費用 4,500円

申し込み 往復はがき(1人1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号、「中級テニス教室」と書いて、2月15日(必着)までに市体育協会へ

※市テニス協会ホームページからも申し込みます。

グラウンド・ゴルフ交流大会

日時 3月12日(土) 午前8時30分～正午
 会場 相模総合補給廠 費用 1,000円
申し込み はがきに住所、氏名、電話番号、車の人は車のナンバーを書いて、2月20日(必着)までに市体育協会へ

スキースクール

区分	対象	定員(抽選)
ジュニア	小学校4年生～高校生	各40人
親子	5歳以上の子とその保護者	

日にち 3月25日(金)～27日(日)
 集合 25日午後7時30分=相模大野中央公園、8時=市役所

会場 長野県志賀高原熊の湯スキー場
 費用 中学生以上2万7,000円、小学生以下2万2,500円(リフト、レンタルスキー代は別途)

申し込み 往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、集合場所、参加区分、レンタル希望者は身長、靴、服のサイズを書いて、3月4日(必着)までに市体育協会へ

市民ゴルフ大会

日時 3月14日(月) 午前8時
 会場 相模原ゴルフクラブ
 定員 320人(抽選)
 費用 2万1,630円(プレー費含む)
申し込み 往復はがきかEメールに全員の住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・「市民ゴルフ大会」と書いて、2月16日(必着)までに市体育協会へ

沿道でご声援を!

市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

日時 2月13日(日) 午前9時スタート
 コース 秦野市中央運動公園～県立相模湖公園<51.5km>
 ※交通規制にご協力ください。
 ※コースや交通規制など、詳しくは市体育協会ホームページをご覧ください。

市体育協会 ☎042-751-5552 〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
 Eメール taikyo@jade.dti.ne.jp HP http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

協働事業提案制度説明会

4月に提案を募集する同制度の概要と事業の取り組み状況
日 2月21日(月)
時 午後1時30分～3時
会 けやき会館
定 50人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問 市民協働推進課

建物の耐震巡回相談

日 2月9日(水)
時 午後1時～4時
会 大野中公民館
※希望者は直接会場へ。建物の図面があれば持参してください。
問 建築指導課

リサイクルスクエア 2月の催し

リサイクル家具の展示・提供
会 橋本台・新磯野リサイクルスクエア
対 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り)
申 直接、2月18日までに各会場へ
※抽選発表は2月19日(土)午後1時

おもちゃの病院
日 2月6日(日)
時 午前10時～正午
※受け付けは11時30分まで
会 橋本台リサイクルスクエア
費 無料(1人2点まで。部品代は有料)
※希望者は直接会場へ
リサイクル家具のお楽しみ抽選会
いすなど小さめの家具約20点

日 2月13日(日)
時 午前10時～11時
※抽選発表は11時10分から
会 橋本台リサイクルスクエア
対 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り)
問 資源循環推進課

施設のお休み

さがみはら北の丘センター
日 2月8日(火)・9日(水)
問 同所(☎042-773-5570)

市清掃施設のダイオキシン類測定結果

清掃施設からの排出ガスなどのダイオキシン類を測定した結果、全ての項目で法令に定める基準値を下回っていました。
詳しい測定結果は、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所か、市ホームページの「暮らしの情報」→「リサイクルとごみ」→「計画・統計など」でご覧になれます。
問 清掃施設課

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

2月～4月の空き状況 平日に空きあり
申 随時受け付け
5月分の抽選申し込み Sネットか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館にある申込書を2月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは2月21日から電話で① ☎0120-988-547② ☎0267-55-6776へ
① 5月の休館日 16日(月)・17日(火)
② 月～木曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント

2月は「省エネルギー月間」

電気を上手に使うって地球温暖化を防止しましょう。
① 部屋の室温は20℃以下に設定
② 電気を使わないときはスイッチをOFF
③ 待機電力はカット
問 関東電気保安協会相模原事業所(☎042-772-1551)

マンション管理士による無料相談会

日 2月11日(祝)
時 午後1時30分～5時
会 おださがプラザ
対 市内の分譲マンション管理組合役員と居住者=10組(申込順)
申 電話かファクス、Eメールに住所、氏名を書いて、首都圏マンション管理士会相模原部会事務局(☎042-765-0221 ☎042-705-3142 [E] t-nakamura@a-tempo.co.jp)へ

マンション管理士・一級建築士等によるマンション無料相談会

日 2月13日(日)
時 午後1時～5時
会 市民会館
対 市内の分譲マンション管理組合役員と居住者
定 10組(申込順)
申 電話で県マンション管理士会相模原市支部(☎046-256-2683)へ

巡回貿易投資相談会

日 2月25日(金)
時 午前10時～正午
会 相模原商工会館
対 個人輸入や国際ビジネスを始める人
定 2組(申込順)
申 電話か、ファクス、Eメールに、企業名、氏名、電話番号を書いて、市産業振興財団(☎042-759-5600 ☎042-759-5655 [E] soho@ssz.or.jp)へ

「自動車不具合情報ホットライン」に情報をお寄せください

迅速なリコールの実施やリコール隠し等の防止に役立てます。
☎0120-744-960(月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時30分～正午、午後1時～5時30分)
自動音声 ☎03-3580-4434(年中無休、24時間)
ホームページ
http://www.mlit.go.jp/RJ/

募集

相模湖やまなみ祭の出店者

フリーマーケットや模擬店など
日 4月29日(祝)
時 午前10時～午後3時
会 県立相模湖公園
定 74組(抽選)
費 1,000円～2,000円
※費用など詳しくはお問い合わせください。
申 相模湖商工会、商業観光課、各総合事務所経済観光課・公民館等にある申込書を、3月1日までに同商工会(☎042-684-3347)へ

若葉まつりLIVE 出演バンド・スタッフ(実行委員)

説明会 2月16日(水)午後7時
LIVE本番 5月15日(日)午前10時～午後5時
対 市内で音楽活動をしている高校生以上の人・団体
定 10組
費 1,500円
申 直接か電話で、2月14日までに総合学習センター(☎042-756-3443)へ

フリーマーケットの出店者

日 3月20日(日)〈雨天中止〉
時 午前9時～午後0時30分
会 橋本台リサイクルスクエア
対 説明会(3月上旬)に出席できる市内在住の人=38人(抽選)
※業者の出店、飲食物(缶詰など含む)・生き物・電化製品・大型家具の販売は不可
費 1,000円
申 往復はがき(1世帯1枚)に、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、販売品目、「フリーマーケット出店希望」と書いて、2月15日までに資源循環推進課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8245)へ

湘北建築高等職業訓練校の訓練生(建築大工)

期間 4月から毎週土曜日で3年間
時 午前9時～午後5時
会 県立産業技術短期大学校(横浜市旭区中尾2-4-1)
対 経験の浅い建築大工職の人
定 30人
費 年間18万円程度
申 電話で3月15日までに湘北建築高等職業訓練校事務局(☎046-251-0990)へ

イベント

つるし雛展

日 2月25日(金)～27日(日)
時 午前9時～午後5時(25日は午前10時から、27日は午後4時まで)
会 新磯ふれあいセンター
問 同センター(☎046-255-1311)

読者のひろば(敬称略) 催し
費用の記載がない場合は無料です。
▼民話の語り「むかしむかしな」
演目は「鳥呑爺」ほか7話
2月12日(土)午後2時～4時、杜のホールはしもと多目的室。定員200人(先着順)、費用500円(高校生以下無料) 問 木名瀬(☎042-771-6371)
▼NEC相模原吹奏楽団定期演奏会
曲目は「威風堂々」ほか
2月12日(土)午後2時30分～4時30分、杜のホールはしもと 問 同事務局(☎042-771-0602)
▼障害者を雇用するための企業方策
松為信雄さん(県立保健福祉大学教授)の基調講演とパネルディスカッション
2月23日(水)午後1時～4時30分、神奈川障害者職業能力開発校(南区桜台13-1)。定員100人(申込順) 問 電話ですずらの会(☎042-777-1790)へ
▼バードウォッチングとネイチャーゲームのつどい
2月26日(土)午前9時30分～午後2時、県立相模原

公園ほか。定員30人(申込順)、費用300円 問 はがきに全員の住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、高崎宏美(〒252-0333 南区東大沼2-1-20 ☎042-745-3193)へ
▼お話の出前「銀のすずめ」発表会
民話や童話などの朗読
3月2日(水)午後1時～4時、相模原南市民ホール 問 髭野(☎090-6182-9358)
仲 問 会費などは個別にお問い合わせください。
▼社交ダンス
毎週火曜日午後8時、小網地域センター 問 西野(☎042-784-2518)
▼フラダンス
月3回金曜日午前10時、大野南公民館ほか。初心者歓迎、体験あり 問 菅原(☎042-746-1480)
▼太極拳
月3回土曜日午後1時30分、けやき会館 問 坂下(☎042-753-0729)
▼健康太極拳
原則、毎週金曜日午後1時20分、ソレイユさがみほか。体験あり 問 柳井(☎080-5648-5566)
▼詩舞
毎週水曜日午後1時、大野南公民館。初心者歓迎 問 鮑子(☎042-742-0322)

▼絵手紙
毎月第1・第3土曜日午前9時30分、総合学習センター。初心者歓迎 問 松浦(☎042-776-0503)
▼巨木を訪ねる
巨木にまつわる史実や史跡を訪ね、巨木のパワーに触れる
毎月第3日曜日、県内や周辺都県 問 宮原(☎042-778-2542)
▼短歌
月1回土曜日か日曜日午後1時30分、大野北公民館ほか。初心者歓迎 問 大友(☎042-763-5224)
▼話し方
毎週木曜日午後7時、大野北公民館 問 吉村(☎042-754-3662)

応募は発行日の3週間前まで
掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。
催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
 日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ ☎=電話 ファクス=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

ロビーコンサート
 バイオリン、チェロ、ピアノによるチャイコフスキー作曲「花のワルツ」ほか
 日 2月17日(木)
 時 午後0時20分～0時45分
 会 市役所本館1階ロビー
 ※希望者は直接会場へ
 問 市民文化財団 (☎042-749-2205)

ハローインターナショナルサロン「世界のお正月料理教室」
 中国、ベトナム、カンボジアのお正月料理の調理、会食、懇談
 日 2月20日(日)
 時 午前10時～午後2時30分
 会 ノレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
 定 25人(申込順)
 費 300円
 申 直接か電話でさがみはら国際交流ラウンジ(☎042-750-4150)へ

チェロの音色に親しむ1日 チェロのお話とミニコンサート
 日 2月20日(日)
 時 午前11時～午後3時
 会 県立藤野芸術の家
 対 小学生以上の人=30人(申込順)
 費 1,500円
 申 電話で2月2日から県立藤野芸術の家(☎042-689-3030)へ

土曜コンサート「オカリナ&フルーツ」
 日 2月19日(土)
 時 午後5時30分
 会 サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
 定 220人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ
 問 同所(☎042-775-5665)

女子美アートミュージアム「障害理解とアートフィールド 参画支援の取組 報告展覧会」
 日 2月20日(日)まで
 時 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
 ※火曜日休館(2月1日を除く)
 問 同ミュージアム(☎042-778-6801)

市立博物館 星空観望会(3月)
 プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で観察
 日 3月4日～25日の毎週金曜日
 時 午後7時～8時30分
 定 各60人(抽選)
 ※中学生以下は保護者同伴
 申 往復はがきかEメール(1組1通5人まで)に、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、希望日(第2希望まで)、「星空観望会」と書いて、3月15日までに同館(〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030 [E]star@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

自作ビデオ上映会
 アマチュアビデオカメラマンが撮影・編集した作品の上映会
 日 2月20日(日)
 時 午後1時～4時30分
 会 市立図書館(中央区鹿沼台)
 対 市内在住か在勤・在学の人
 定 40人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ
 問 視聴覚ライブラリー(☎042-753-2401)

県立相模原公園の催し
園芸教室 肥料ってなに?
 日 2月6日(日)
 時 午後1時30分～3時30分
 定 40人(申込順)
園芸教室 山野草を使ったコケ玉づくり
 日 2月20日(日)
 時 午後1時30分～3時30分
 定 30人(申込順) 費 1,000円
自然観察会 冬鳥と冬芽の観察
 日 2月26日(土) 午前10時～正午
 定 40人(申込順)
 費 300円(小学生以下の人には無料)

申 電話で同公園(☎042-778-1653)へ
サカタのタネグリーンハウス「細野武男」油彩画展
 日 2月13日(日)まで
「大堀幸生」写真展
 日 2月15日(火)～27日(日)
 時 午前9時30分～午後4時
 問 同ハウス(☎042-778-6816)

相模川ふれあい科学館の催し
バレンタイン水槽
 バレンタインデーにちなんだ生きものを展示
 日 2月13日(日)まで
展示生物 チョコレートグラミー
マンズリー水槽
 水仙をテーマに黄色や白色の魚を展示
 日 2月27日(日)まで
展示生物 アミメチョウチョウウオ など
 ◇ ◇
 時 午前9時30分～午後4時30分
 費 300円(小・中学生100円、65歳以上の人150円)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
 問 同館(☎042-762-2110)

講演・講座
たのしい植物工作教室「シュロとクマザサの葉っぱ遊び」
 日 2月26日(土)
 時 午前10時～正午
 会 史跡勝坂遺跡公園
 定 30人(申込順)
 申 電話で文化財保護課(☎042-769-8371)へ

旧石器ハテナ館「土器作り」
 日 2月20日(日)
 時 午後2時～4時
 対 小学生以上の人
 定 30人(申込順)
 費 250円(材料費)
 申 電話で同館(☎042-777-6371)へ

国際経済セミナー「新時代を迎えたアジア大洋州のFTA～本格活用時代の幕開け～」
 日 2月25日(金)
 時 午後2時～5時
 会 産業会館
 定 120人(申込順)
 申 電話か、ファクス、Eメールに、企業名、氏名、電話番号を書いて、市産業振興財団(☎042-759-5600 ファクス042-759-5655 [E]soho@ssz.or.jp)へ

子どもおもしろ実験教室「本の中の実験をしてみよう」
 日 2月20日(日)
 時 午後2時～3時
 会 市立図書館(中央区鹿沼台)
 対 小学生
 ※小学校4年生以下は保護者同伴
 定 20人(申込順)
 費 50円
 申 電話で同館(☎042-754-3604)へ

保護者向け不登校対応セミナー
 不登校を体験した人のお話
 日 2月22日(火)
 時 午後2時～4時
 会 青少年相談センター
 対 不登校や登校しぶりのある児童・生徒の保護者
 定 30人(申込順)
 申 電話で2月18日までに青少年相談センター(☎042-769-8285)へ

アロマテラピー活用術講座「ルームフレグランスを作ろう」
 日 2月26日(土)
 時 午前10時～正午
 会 さがみはら北の丘センター
 対 18歳以上の人
 定 20人(申込順)
 費 2,000円
 申 直接か電話で同センター(☎042-773-5570)へ

花器を作ろう!「竹細工教室」
 日 2月27日(日)
 時 午後1時30分～5時
 会 相模の大塚センター
 対 中学生以上の人
 定 15人(申込順)
 費 1,000円
 申 直接か電話で同センター(☎046-255-1311)へ

市民交流文化講演会「知ろう!学ぼう!江戸しぐさ」
 江戸時代の商人道や人間関係を円滑にする知恵など
 日 2月19日(土)
 時 午後2時～4時
 会 千木良公民館
 定 70人(申込順)
 申 電話でまちづくり「湖の星」の鈴木さん(☎090-4910-1311)へ

土に親しみ収穫の喜びを知ろう

4月からの農園利用者を募集

お問い合わせ

レクリエーション農園・コミュニティ農園
農政課 ☎042-769-8239

(健康づくり農園)
城山経済観光課 ☎042-783-8065

(生きがい農園)
高齢者福祉課 ☎042-769-9231

農園名	レクリエーション農園	健康づくり農園	生きがい農園	コミュニティ農園
概要	余暇を利用して、農作業に親しむための農園です。農園に駐車場はありませんので、徒歩か自転車で行ける農園を選んでください。			利用者が構成する委員会で運営管理します。農家による農作業の指導が受けられ、駐車場があります。
募集農園(抽選)	表1の19農園930区画	表2の3農園78区画	表3の7農園344区画	2006コミュニティ農園 9区画 所在地 中央区田名9983-1
区画面積(1区画)	20㎡	30㎡、50㎡	10㎡	50㎡
利用期間(4月から)	2年10か月 (平成26年1月31日まで)		1年10か月 (25年1月31日まで)	4年10か月 (28年1月31日まで)
管理料	1万2,000円 (2年10か月)	1万2,000円、1万5,000円 (2年10か月)	4,000円 (1年10か月)	年間1万円以内
対象	市内在住で、2月1日現在、市民農園を利用していない人で利用している人と同一世帯でない人(住民登録上の世帯で判断します。) ※生きがい農園は60歳以上の人			
申し込み	農政課、高齢者福祉課、城山・津久井・相模湖・藤野経済観光課、緑・南区役所総務課、各まちづくりセンター・出張所・連絡所・公民館・図書館にある申込書を2月15日(必着)までに農政課へ ※各農園の利用については、申込書と一緒にある募集案内か市ホームページの「暮らしの情報」→「市民農園・農産物」→「市民農園について」をご覧ください。			

ルールを守りましょう 市民農園は、近隣住民や利用者間でのトラブルを防止するため、利用条件や禁止行為を定めています。快適な農園ライフを営むためルールを守りましょう。

表1 レクリエーション農園

農園名	所在地	区画数	農園名	所在地	区画数
相原A	緑区相原1-3	38	横山台F	中央区横山台1-39	31
元橋本C	緑区元橋本町37	28	陽光台C	中央区陽光台6-11	57
橋本台	緑区橋本台2-11	42	緑が丘	中央区緑が丘1-20	40
田名A	中央区田名4474-2	8	大野台C	南区大野台1-9	87
田名B	中央区田名4475	28	若松B	南区若松2-23	93
上溝C	中央区上溝4-16	34	東大沼	南区東大沼4-2	80
上溝E	中央区上溝4-16	29	上鶴間B	南区上鶴間本町6-15	105
横山台B	中央区横山台1-4	41	旭町	南区旭町24	84
横山台C	中央区横山台1-40	32	磯部	南区磯部4355-1	34
横山台E	中央区横山台2-24	39			

表2 健康づくり農園

農園名	所在地	区画面積	区画数	管理費	水道
第1農園	緑区城山4-303-1	30㎡	45	1万5,000円	あり
第3農園	緑区川尻4348-3	50㎡	9	1万5,000円	なし
第6農園	緑区川尻1608-1	30㎡	24	1万2,000円	

表3 生きがい農園

農園名	所在地	区画数	農園名	所在地	区画数
上溝第1	中央区上溝3866	38	谷口	南区上鶴間本町2-38	40
清新1丁目	中央区清新1-4	40	相模大野9丁目	南区相模大野9-17	47
青葉	中央区青葉2-7	51	東林間	南区東林間2-4	62
東大沼3丁目	南区東大沼3-29	66			

グリーンファーム青野原

自然の中で農業体験してみませんか。

利用期間 平成24年3月まで

所在地 緑区青野原1141-イほか

募集区画・年間利用料(申込順)

30㎡ = 10区画 1万6,500円

45㎡ = 10区画 2万4,750円

※契約日より月割り計算します。

※駐車場や休憩所などがあります。また、鍬や耕運機などを無料で貸し出します。

申し込み 電話で2月21日からJA津久井郡青野原支所(☎042-787-0003)へ



一初心者でも安心・農作業体験一 淵野辺地区ふれあい農園



農家の人から指導を受けながら、区画ごとに用意した種や苗で農作業を体験できます。

所在地	利用期間	募集区画
中央区淵野辺本町2-25	平成24年3月まで(希望者は更新可)	15区画程度(1区画30㎡)

年間利用料 3万1,000円(収穫野菜代、入園料、管理等利用料などを含む)

対象 市内在住か在勤の人

※申し込み多数の場合は抽選。結果は3月上旬にお知らせします。

申し込み 往復はがき(1世帯1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号、「ふれあい農園」と書いて、2月15日(必着)までに農政課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8239)へ